

# 環四国サイクリングプロジェクト・オンライン国際交流企画 活動報告

(令和2年度愛媛大学国際連携 学生海外短期派遣・受入プログラム支援事業申請事業・愛媛県後援事業)

## 【事業概要・目的】

日本と台湾の学生が共に「自転車」というコンテンツを用いて地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、日台間の異同等に目を向けつつ、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶこと目的とした事業。また、行政機関や民間企業との産学官連携事業として、愛媛県が推進する「自転車新文化」を両国の学生たちが広く発信することも目的の一つとしている。今年で3年目を迎える。今回は、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の感染拡大予防の観点から、初の試みとして、オンラインによる国際交流を企画し、次年度開催の対面による環四国うずしお・祖谷サイクリングプロジェクトが、より充実したものとなることを目指す。これらのプロジェクトへの参加を通じて、両国の学生間において国を超えた「深いつながり」を築く機会とする。このプロジェクトは令和元年に、愛媛大学リーダーズ・スクール（ELS）及びファシリテーションとリーダーシップ（EFL）修了生が中心となって企画したものである。

## 【日時・方法】

日時：令和2年8月30日（日）／第1回目

方法：オンライン（ZOOM 接続による同期型）／※自宅等からの接続

## 【実施体制】

主催：愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、国立高雄科技大学（台湾・国）

後援：愛媛県 運営協力：Kai Works 株式会社、B-Shop OCHI 株式会社、櫻前線（日本語学校：台湾）

協力：Web マガジン【moburu+】

学生リーダー：藤井彩祐美（工学部2年）、サブリーダー：石丸諒（社会共創学部2年）

実施責任担当教員：仲道雅輝（愛媛大学教育企画室 講師）、村田晋也（同 講師）、許宏徳（国立高雄科技大学 准教授、愛媛大学客員教授）

## 【参加者数】

合計：学生60名（愛媛大学・国立高雄科技大学・櫻前線（日本語学校：台湾））

愛媛大学生参加者：37名（法文学部5名、工学部6名、社会共創学部8名、農学部1名、教育学部6名）

国立高雄科技大学生・櫻前線学生参加者23名

教職員関係者：5名（うち愛媛大学教職員3名、国立高雄科技大学教職員1名、愛媛県庁職員1名）

## 【学習成果】

本プロジェクトは、2017年から始まり、今回が6回目の交流となり、国立高雄科技大学生・櫻前線学生23名のうち10名ほどが過去にも参加した学生であった。「環四国サイクリングプロジェクト」は、コロナ禍により例年通りのプログラムでは開催できないため、学生たちによるオンライン国際交流を企画し実施した。この企画は、日台の学生がチームとなり、「サイクリング×○○」をテーマとした映像作品を作成し、YouTubeへの投稿を行い、再生回数と「いいね」数などを競い、お互いの作品を通じて、次年度開催の対面でのサイクリング交流に向けたオンライン交流企画をスタートさせた。第1回目の開催準備にあたり、事前に西条市付近でのサイクリング動画・素材等の撮影をもとにしたYouTube動画撮影のポイントをまとめたサンプル動画を作成した。第1回目の交流では、新型コロナウイルス対応の日台の異同等についてもディスカッションされ、同じ感染症に対する対策が両国で異なる部分もあることなどの意見が交わされていた。また、先輩学生による日台合同での「サイクリング×○○」動画サンプルの紹介がされた。先輩学生からは、サンプル動画の作成にあたり、できるだけ参加者にわかりやすく、効果的な説明となるように、撮影手法や構成・ナレーションとなるように工夫するとともに、安全な撮影方法や著作権への配慮についても学習しサンプル動画に反映させていた。説明終了後、YouTube動画コンテストのチームごとに企画内容についてディスカッションを行った。

本プロジェクトは、愛媛県が推進する「自転車新文化」を広く発信することも目的の一つとしており、産学官連携事業として行政機関や民間企業の方々との協働の機会ともなった。このことから、多くの台湾および日本の学生に対してオンラインにおいても愛媛の自転車新文化や観光資源をPRすることができる」という可能性が示された。今回を踏まえ、11月29日（日）19時から21時に、第2回目のオンライン交流を開催する。



サンプル動画撮影in西条市付近



オンライン国際交流プロジェクトスライド 1

**ルール説明**～YouTubeコンテストについて～

- ・動画は10分以内
- ・日本の動画と台湾の動画の両方を使用

日本

&

台湾

オンライン国際交流プロジェクトスライド 2

サイクリング×YouTube  
**サイクリングYouTubeコンテスト**  
**(youtube脚踏車比賽)**

自分の街、地元の魅力などを自転車に乗って  
動画化して勝敗を決定するチーム対抗戦のコンテスト  
**(透過騎自行車將自己所在地的街景、在地的魅力影片化來進行  
隊伍對抗戰的比賽)**

オンライン国際交流プロジェクトスライド 3



オンライン国際交流集合写真 (一部抜粋)

# 徳島サイクリング延期 学生ら60人ネット交流



台湾の大学生らとのオンラインでの国際交流企画で、親睦を深める愛媛大生＝30日夜、松山市文京町

## 愛媛と台湾の大学連携 コロナ影響

愛媛大と台湾の高雄科技大学の学生が自転車を通して連携する「環四国サイクリングプロジェクト」のオンラインでの国際交流企画が30日夜にあり、両大の学生や教職員ら約60人が参加した。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、来夏に延期となった徳島県でのサイクリングに向けて親睦を深めた。

プロジェクトは国際感覚やリーダーシップなどを実践的に学ぼうと、2017年に始まった。18年には瀬戸内しまなみ海道、19年には高知県の四万十川を両大の学生らがサイクリングした。愛媛からも定期的に台湾を訪れている。しかし、今年は新型コロナの影響で台湾からの訪問が中止。徳島県の鳴門の渦潮などを見に行く予定だったが、来夏に延期した。

そこで30日にオンライン

で交流し、自宅や大学などから参加した。高雄科技大学の卒業生は「愛媛大のみんなは優しく、まちや大学での出会いは素晴らしい。また愛媛に行きたい」と話した。続いて10グループに分かれ自己紹介。自分たちのまちや地域の魅力を自転車を通じて動画で表現するコンテストを、メンバー内で開くことについて話し合った。撮影した動画は動画投稿サイト「ユーチューブ」に公開し、11月末に表彰する。

プロジェクトのリーダーで愛媛大工学部2年の藤井彩祐美さん(20)は「言葉が通じないときもあったが、笑顔やジェスチャーなどでオンラインでも交流できた。高知出身なので愛媛の魅力を自分自身も知りたいし、伝えていきたい」と手応えを語った。(和田亮)